

はじめに

お金のことがよくわからないまま

社会人になってしまった人のための会計入門

有能な人ほど、数字に強い。

これはよく言われることです。ビジネスに関する数字を理解したり、使いこなす能力があれば、人を納得させる話や行動ができます。また、数字に強くなれば、会社や業界の現状認識や、未来の予想もできるので、成果を出しやすくなります。

「企画」「営業」「交渉」「会議」「給料」「面接」「就職・転職」「経営」「資金繰り」

……、あらゆる場面で数字に強ければ有利に事が進むのです。

いい悪いは別にして、現実としてビジネスで一番大切なものは「お金」です。

そして、ビジネスで動く「お金」を一目でわかるように表したものが、「決算書」です。

だからこそ、社会人になったら、決算書をザックリでもいいから読めるほうがいいと私は考えています。

私は公認会計士が本業ですが、社会人向けに会計セミナーの講師をすることがよくあります。そんな中で、「何度学んでも、会計の知識が身につかない……」という悩みを持った多くの人に接してきました。

こういった悩みを抱える人が決算書を簡単に読めるようになる方法はないかと試行錯誤を重ね、「会計ブロック」と「決算書の似顔絵分析」という手法で決算書を簡単に読む方法を思いつきました。

本書でお伝えする方法なら、経理業務をしたことがない人、会計知識がない人、簿記や仕訳の知識がない人でも、決算書が読めるようになります。

あなたの活動は “朝から晩まで” 決算書に影響を与え続けている

「セロリ」「カラオケ」「縦列駐車」から「内角高めの速球」まで、人の苦手は様々ですが、「会計」が苦手という人は多いものです。

「会計」や「決算書」という単語を聞くだけで、敬遠してしまう気持ちもよくわかります。

しかし、人生をよりよくするためにも、苦手なものは早目に克服しておくのがいいでしょう。「食わず嫌い」で苦手なものでも、一度口に入れてしまえばなんでもないことは多いものです。

「会計」も「セロリ」も本当に嫌いになるのは、一度、食べてからでもいいでしょう。「会計は、日常生活では必要ないから支障はない」

これは、大きな誤解です。

セロリを食べる機会は限られています。あなたが会計と接していない瞬間はありません。それは、日常生活で空気の存在に気づかないのと同じです。

あなたが会社まで出勤する交通費から始まって、販売した商品にいたるまで、会社内で行ったすべての活動は、「会計」によって記録されます。

動物が生きていくのに空気が必要なように、会社を経営するために会計の情報を欠くことはできません。

言い換えれば、あなたの日々の活動は、あなたの会社の決算書に影響を与え続けているのです。

セロリが食べられなくても、他の野菜で栄養を補給することは可能ですが、ビジネスを表現する手段として会計の代わりになるものはないのです。

「私は、どうすれば決算書が読めるようになりますか？」

「何度も、決算書の読み方を学んだが、何を言っているのか結局わからなかった……」

食わず嫌いなならば、まずは食べてみるところから始めればいいのですが、一度食べた結果、苦手になってしまった場合はやっかいです。

専門用語の多さから会計を学ぶことに挫折した経験をお持ちの人もいらっしゃるでしょう。しかし、それは「会計」という素材自体が問題ではなく、調理方法があなたに合わなかっただけです。

本書では、「簿記」や「仕訳」といった経理の知識がなくても決算書が読めるように、新しい視覚的な手法を用いて決算書の読み方を説明していきます。

中学1年生（12歳）でも決算書を読みこなせることを目標に執筆していますので、安心してお読みください。

中学1年生で決算書を見ることはないと思いますが、「小学6年生までの算数」程度の計算しか使わずに、理解できることを目標に執筆しました。

■ 評論のためだけではなく、実践に生かす決算書の読み方

「決算書の読み方は理解できたのだが、その後、自分の仕事に使ったことがない」「決算書の読み方」をマスターしても、その知識を自らの業務で活用する機会がないと思うかもしれません。

実際、経理や企画以外の部門では、日常業務で決算書を見る機会は、ほとんどないでしょう。

しかし、会計は、他社の決算書を分析して経営内容を知るために利用するだけではありません。それ以上に、自社の決算書をよりよい方向へ改善するために利用することが重要です。

他社を評論するための「決算書の読み方」や会計知識だけではなく、自社を改善するためのツールとなる会計知識を身につけていただくことが本書の目指すゴールです。自社に貢献すれば、それがあなたの報酬や待遇にもつながるのです。

「会計ブロック」と「決算書の似顔絵分析」で 12歳でも決算書が読める

重要なので繰り返し返しますが、本書では会計初心者、計算や暗記が苦手、数字嫌いな人でも簡単に決算書が読めるように、「会計ブロック」と「決算書の似顔絵分析」という手法を使います。

このような方法を使いながら、3つの決算書を「貸借対照表」↓「損益計算書」↓

「キャッシュフロー計算書」↓「実際のビジネスでの『会計知識』の使い方」という順番で学び、会計知識が身につくようにしました。

そして、この3つの決算書のつながりも理解できます。だから、お金の流れが自然にわかるようになります。もちろん、「IFRS（国際会計基準）」にも、対応できるように配慮しています。

社会人として「会計」を知っておきたい。仕事で活躍したい、結果を出したい。「経営」「資金繰り」「経理」などに関する仕事をしている。「営業」「マーケティング」などで成果を出したい。「転職」「就職」をスムーズに成功させたい。「ビジネス数字」を理解したい。株式投資をしている。という人が実践で役立つようにお話ししました。あなたが、「会計知識」を身につけ、ビジネスで成果を出せるよう工夫をこらしました。気軽に第1章からお読みください。

岩谷誠治

はじめに..... 1

第1章 こうすれば会計知識がなくても「決算書」はスラスラ読める

↳ 社会人として最低限「決算書の動的变化」を見られるようになるう

- ・「会計ブロック」と「似顔絵分析」で誰でも決算書が読めるようになる..... 18
- ・決算書が読めるとはどついうことか?..... 19
- ・決算書は似顔絵だと考えればいい..... 21
- ・個別の項目にとらわれると、決算書はいつまでたっても読めない..... 22
- ・決算書を読むコツ ステップ①パーツの名前と意味を知る..... 24
- ・決算書を読むコツ ステップ②各パーツのバランスを知る..... 26

第2章 まずは“社長気分”でマネーの動きを見てみよう

↳ 会計の基礎の基礎

- ・ パラパラ漫画の要領でページをめくってみよう…………… 28
- ・ 「決算書の動的変化」を理解することが仕事の成果につながる…………… 30
- ・ 決算書は単純でシンプルだから“気後れ”しなくて大丈夫！…………… 34
- ・ まずは、“社長気分”を味わってみよう…………… 35
- ・ スイカ 1個 600円…………… 37
- ・ 友人から借りたお金 500円…………… 39
- ・ 2枚の紙は必ず同じ金額になる…………… 41
- ・ スイカは600円以下で売ってはいけない!?…………… 43
- ・ 今日の儲け 400円…………… 45
- ・ 「儲け」は右下に書き加える…………… 47
- ・ 貸借対照表は「持っているモノ」と「お金の出所」を表している…………… 49

- ・ 3日間のマネーの動きが損益計算書になる …………… 51
- ・ 2種類の決算書 …………… 54

第3章 「会計ブロック」を知れば決算書はザツクリわかる

〜会計は、逆から学べば、勘定科目を暗記しなくてもいい!〜

- ・ 「会計ブロック」で簡単に儲けは数えられる …………… 58
- ・ 会計の公式とは? …………… 60
- ・ 会計ブロックの3つのルール …………… 67
- ・ ブロックを積んでみる ケース①モノを売る …………… 70
- ・ ブロックを積んでみる ケース②お金を借りる …………… 72
- ・ ブロックを積んでみる ケース③お金を返す …………… 75
- ・ 決算書を解くカギは「デトリス」 …………… 77
- ・ 利益の変化は3パターンしかない …………… 82
- ・ 仮定を持つことでブロックの組み合わせを単純化できる …………… 83

・「勘定科目」なんて暗記しなくていい！…………… 87

第4章 目とマユを見れば一瞬で読める！「貸借対照表」 似顔絵分析

〜いい会社は右上がり顔！〜

- ・ 貸借対照表は「ブロックが積み重なったもの」にすぎない…………… 92
- ・ 飛ばし読みでも十分わかる！…………… 94
- ・ 資産も負債も「1年以内？」「1年以上？」に注目する…………… 99
- ・ 似顔絵より簡単な貸借対照表…………… 104
- ・ 大きい会社と小さい会社を比べる方法…………… 105
- ・ なぜ、プロ野球では「4割打者」がないのか？…………… 107
- ・ 貸借対照表の「右目」…………… 109
- ・ 会社が潰れる本当の理由…………… 110
- ・ 貸借対照表の「左目」…………… 113
- ・ 貸借対照表の「右マユ」…………… 116

- ・貸借対照表の「左マユ」……………118
- ・「目」と「マユ」の位置でいい会社かどうかがわかる！……………121
- ・いい会社は右上がり顔！……………124
- ・「アルパイン」と「オンキヨー」の貸借対照表を実際に見てみよう……………126
- ・「アルパイン」と「オンキヨー」の顔……………128

第5章 12歳でもわかる「損益計算書」の読み方

↳「利益」と「収益性」の正しい見方↳

- ・損益計算書とは？……………136
- ・いったん、ご破算！……………138
- ・損益計算書は給料の手取りと考えればいい……………139
- ・税金を除いて考える……………140
- ・ケイツネ……………141
- ・本当の給料とは？―複数の利益が表示される意味……………142

第6章 「キャッシュフロー計算書」は矢印を見れば簡単に読める

↳「営業」「投資」「財務」によるキャッシュフローの構造は単純！↳

- ・ アフリリ 143
 - ・ 「弟にあげたりんごは何個でしょうっ?」 144
 - ・ 損益計算書の見方 147
 - ・ 「かつば寿司」「くら寿司」「銚子丸」どこが一番おいしいのか? 150
 - ・ 収益性とは「いくら使って、いくら儲けたか?」ということ 155
 - ・ ROEとROAとは? 156
 - ・ ブリヂストン VS 横浜ゴム 159
 - ・ 消えたブロックはどこへ!? 168
 - ・ キャッシュとは現金ではない 169
 - ・ キャッシュフロー計算書の見方 172
 - ・ キャッシュフロー計算書の見方 174
- ①パーツの名前と意味を知る 172
- ②各パーツのバランスを知る 174

・ 営業キャッシュフローは大きいほどいい	176
・ 再び！ ブリヂストン VS 横浜ゴム	178
・ ココを押さえておかないと「キャッシュフロー」はなかなか理解できない	181
・ 利益とキャッシュフローの違い ① 債権・債務の増減	182
・ 利益とキャッシュフローの違い ② 非資金取引	183
・ よく聞く「減価償却」とはなんだろうか？	184
・ 減価償却とは別で積む「会計ブロック」の組み合わせ	187
・ 減価償却の4要素	189
・ 黒い矢印	190
・ 固定資産の購入では「利益の矢印」は変わらない	193
・ 減価償却の「会計ブロック」の変化をパラパラ漫画で見よう	195
・ 「利益は減る」が「キャッシュには影響しない」点に注目する	198
・ EBITDAはキャッシュフローの概算値がつかめる便利な指標	202
・ 株主資本等変動計算書も知っておけば万全！	203

第7章 初心者のためのIFRS入門

↳ 国際会計基準になっても公式は変わらない↳

- ・ IFRS（国際会計基準）って何？ 208
- ・ 日本における導入状況 210
- ・ IFRSの特徴 ①原則主義 212
- ・ IFRSの特徴 ②資産・負債アプローチ 213
- ・ 従来と新しい決算書の違い 215
- ・ IFRSになっても、公式は変わらないから心配無用！ 217
- ・ IFRSでも「会計ブロック」を使えば一目瞭然！ 218
- ・ 新しい会計処理にはどんなものがあるの？ 222
- ・ 有害物質はお金がかかる？ 225

終章 さあ、「会計」を使いこなそう

↳「会計」は仕事で成果を得るための「強力な武器」になる↳

・ やっぱり矢印を見よう……………

・ できる人は「会社の利益」とつながる……………

・ 会計意識！ あなたは毎日「会計ブロック」を積んでいる！……………

おわりに……………